ODFC50J1-3

初版作成日: 2016/08/02

改訂日: 2022/01/06

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品の名称

製品名称:PS-ODFC50 e-STUDIO5055C Series e-STUDIO5005AC Series e-STUDIO5015AC Series e-STUDIO6525AC series SDS NO. ODFC50J1-3

推奨用途及び使用上の制限

用途 電子写真用感光体

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名:東芝テック株式会社

住所:〒141-8562 東京都品川区大崎1-11-1 (ゲートシティ大崎ウエストタワー)

電話番号:03-6830-9100 緊急連絡先 東芝テック株式会社

0120-201-877

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

(注)記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない

区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

絵表示なし

注意喚起語なし

特定の危険有害性

特になし

特定の健康有害性

特になし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別:

成分名	含有量(%)	CAS No.	化審法番号
アルミニウム(円筒基体)	95 <	7429-90-5	_
ポリカーボネート	<5		_
OPC化合物	<5		_
有機顔料	<5		_

---- TRADE SECRET

4. 応急措置

応急措置の記述 特になし **TOSHIBA**

吸入した場合

該当しない

皮膚(又は髪)に付着した場合

該当しない

眼に入った場合

該当しない

飲み込んだ場合

該当しない

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

耐アルコール泡、粉末、泡沫、炭酸ガス及び水などを使用すること。

水(シャワー放水)、泡消火器、粉末消火器、炭酸ガス消火器

使ってはならない消火剤

特になし

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

特になし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

意図される使用においては該当しない

環境に対する注意事項

意図される使用においては該当しない

封じ込め及び浄化の方法及び機材

意図される使用においては該当しない

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

感光体表面を直接手で触れないこと

(注意事項)

なし

保管

安全な保管条件

直射日光を避け、冷暗所(40℃以下)に保管すること

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

許容濃度

適用されない

適用されない

ばく露防止

設備対策

意図される使用では必要としない

保護具

呼吸用保護具

意図される使用では必要としない

手の保護具

TOSHIBA

意図される使用では必要としない

眼の保護具

意図される使用では必要としない 皮膚及び身体の保護具

意図される使用では必要としない

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態:固体 色:黄緑色 臭い:無臭

融点/凝固点: >150℃ 沸点又は初留点: 適用外

引火点:適用外 pH:適用外 溶解度:

水に対する溶解度:不溶

密度及び/又は相対密度:1.2(コーティング層)g/cm3

10. 安定性及び反応性

反応性

反応性データなし

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

特になし

避けるべき条件

特になし

混触危険物質

特になし

危険有害な分解生成物

特になし

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性データなし

皮膚腐食性/刺激性

データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし

生殖細胞変異原性

Ames試験 陰性

復帰突然変異原性試験(エームス試験):陰性

発がん性

データなし

生殖毒性

データなし

生殖毒性データなし

誤えん有害性データなし

その他情報



慢性毒性は現時点で知られていない

12. 環境影響情報

生態毒性

生態毒性データなし

残留性•分解性

残留性・分解性データなし

生体蓄積性

生体蓄積性データなし

土壌中の移動性

土壌中の移動性データなし

PBT及びvPvBに関する評価結果

PBT、vPvB評価結果データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

その他情報

情報なし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報 廃棄物の処理方法

廃掃法、及び、条例に従って処理するか、又は当社係員に渡してください。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号またはID番号: 該当しない

DOT 49 CFR,ADR :危険物非該当 IMDG Code :危険物非該当

ICAO-TI,IATA-DGR :危険物非該当

環境有害性

MARPOL条約附属書III - 個品有害物質による汚染防止

海洋汚染物質(該当/非該当): 非該当

国内規制がある場合の規制情報

船舶安全法に該当しない。

航空法に該当しない。

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

適用法規情報

労働安全衛生法:該当せず 化学物質管理促進法:該当せず

16. その他の情報

本製品は、大きさを示す3次元のうち少なくとも一つの次元が約1nm~100nmであるナノ物質(nano-obje cts)及びナノ物質により構成されるナノ構造体(nanostructured material)である。

参考文献

(1)CAS No. : Chemical Abstract Service Registry Number アメリカ科学会の1部門であるCASにて1対1対応で各化学物質に付与さ

TOSHIBA

れた番号

(2)化審法: 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

(3)労働省の有害基準:労働省通達基発第395号(H4-7-1)

化学物質などの危険有害性試験基準及び化学物質などの危険有害性評価基

準

有害基準として

経口毒性 : (LD50) 500mg/kg以下 吸入毒性 : (LC50) 20mg/L以下 皮膚刺激性 :紅班 2以上(平均)

浮腫 2以上(平均)

眼刺激性 :角膜 2以上(平均)

結膜発赤 2.5以上(平均) 結膜水腫 2以上(平均)

皮膚感作性:30%以上(アジュバンド有り)

変異原性 : 労働省告示第77号 変異原性が認められその比活性

が比験物質1mgあたり1000以上

(4)LD50 :Lethal Dose 50 50%致死量

(5)Ames試験: 微生物(サルモネラ、大腸菌など9を用いる変異原性試験

(6)廃掃法 :廃棄物の処理及び清掃に関する法律

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は 当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品 の性能について何ら保証するものではありません。